

みずほCustomer Desk Report 2018/07/20号(As of 2018/07/19)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	112.76 AUD/USD
TKY 9:00AM	112.81	1.1646	131.38	1.3076	0.7399
SYD-NY High	113.18	1.1679	131.41	1.3083	0.7444
SYD-NY Low	112.05	1.1575	130.74	1.2958	0.7322
NY 5:00 PM	112.48	1.1641	130.97	1.3014	0.7356
NY DOW	25,064.50	▲ 134.79	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	7,825.30	▲ 29.15	日本10年債	0.0400	0.00bp
S&P	2,804.49	▲ 11.13	米国2年債	2.5887	▲ 2.47bp
日経平均	22,764.68	▲ 29.51	米国5年債	2.7328	▲ 3.92bp
TOPIX	1,749.59	▲ 1.62	米国10年債	2.8371	▲ 3.67bp
シカゴ日経先物	22,895.00	10.00	独10年債	0.3280	▲ 1.15bp
ロンドンFT	7,683.97	7.69	英10年債	1.1845	▲ 4.15bp
DAX	12,686.29	▲ 79.65	豪10年債	2.6635	2.20bp
ハンセン指数	28,010.86	▲ 106.56	USDJPY 1M Vol	7.03	0.14%
上海総合	2,772.55	▲ 14.71	USDJPY 3M Vol	7.50	0.18%
NY金	1,226.30	▲ 1.60	USDJPY 6M Vol	7.75	0.13%
WTI	68.92	0.16	USDJPY 1M 25RR	-0.66	Yen Call Over
CRB指数	191.42	▲ 0.06	EURJPY 3M Vol	7.88	0.07%
ドルインデックス	95.15	0.07	EURJPY 6M Vol	8.32	0.08%

【昨日の指標等】

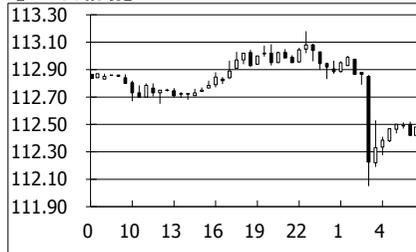
Date	Time	Event	結果	予想
7月19日	08:50	日 貿易収支	6月 ¥721.4b	¥531.2b
	10:30	豪 雇用者数変化/失業率	6月 50.9k/5.4%	16.5k/5.4%
	17:30	英 小売売上高(除自動車燃料、前月比/前年比)	6月 -0.6%/3.0%	0.1%/3.7%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	-	207k 220k
	21:30	米 フィラデルフィア連銀景況指数	7月 25.7	21.5

【本日の予定】

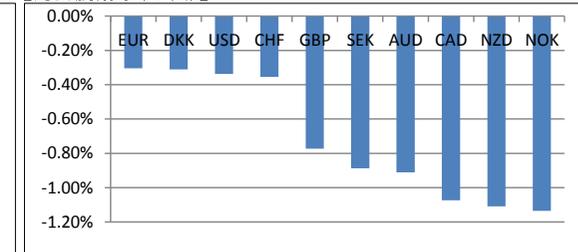
Date	Time	Event	予想	前回
7月20日	08:30	日 CPI/コアCPI/コアコアCPI(前年比)	6月 0.8%/0.8%/0.4%	0.7%/0.7%/0.3%
	21:20	米 ブラド・セントルイス連銀総裁講演	-	-

アジア	東京時間のドル円は112.81レベルでスタート。前日海外時間に米中貿易戦争への懸念が高まった影響から、序盤はドル売りが先行し112.65まで小幅に下落するも、同水準で買い支えられ下値は限定的となった。終盤にはドルが買い戻される展開となり、結局112.85レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、112.85でオープン。特段の材料が出なかったこともあり狭いレンジでもみ合いとなり112.96でNYに渡った。ユーロドルは、1.1631でオープン。ポンドの下落でドルが買われたことに連れられユーロも下落。一時1.16台を割り込み1.1586に低下し1.1601でNYに渡った。ポンドドルは、1.3046でオープン。朝方発表の6月英小売売上高が予想を下回ったことで1.30の大口を割り込み1.2974まで下落。1.2985でNYに渡った。
ニューヨーク	米中貿易摩擦懸念を受けた円買いが意識されるものの、中国人民銀行が殆ど介入意欲が無いとの見方に海外市場でドル買いが優勢となり、113.08まで戻したドル円は、112.96でNYオープン。朝方は、米新規失業保険申請件数が予想を下回ったことや、7月フィラデルフィア連銀景況指数が新規受注や仕入、販売価格が上昇したことから前回から上昇し、ドル円は昨日の高値113.14を抜け、113.18まで上昇する。その後は113円丁度付近での推移が暫く続くが、午後に入りトランプ大統領が、「金利が上昇しているのはうれしくない。」「人民元が下落してドルが上昇するのは米国にとって不利」等と発言したことから、急速にドル売りが強まり、ドル円は112.60付近のストップを巻き込み、112.05まで急落する。その後は買い戻され、112.48でクローズした。一方、ユーロドルは海外市場でドル買いが優勢となったことから、一時1.1586まで下落し、1.1601でNYオープン。朝方はフィラデルフィア連銀景況指数結果を受けたドル買いに、1.1575まで続落するが、ドルの利食い売りにユーロドルは1.16台まで戻す。その後暫くは1.16丁度付近での推移が続くが、前述のトランプ大統領の発言を受けたドル売りに、1.1679まで急速に戻す。終盤に掛けては、調整売りで小幅に反落し、1.1641でクローズした。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.20-113.20	1.1580-1.1680	130.30-131.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は米指標が良好な結果となったことで直近高値を更新し、113.18まで上昇。しかしNY時間の午後に入るとトランプ大統領がFRBの利上げに不満を示したことでドル売りの流れとなり、ドル円は112.05まで急落。その後、ホワイトハウスがFRBの独立性を尊重しているとの声明を出したことでドル円は112.53まで反発した。本日のドル円は底堅い展開を予想する。昨日のトランプ大統領の発言は既にホワイトハウスが火消しに回り、その後の値動きは落ち着いていることを考えると本日は材料視されないだろう。米経済が好調であり、FRBからも利上げ方針が示されていることからドル買いの流れは継続すると考える。NYクローズ時点で113円台を維持できるかに注目したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 菊池・鶴田